

すばやく避難行動を取るために

洪水による被害の発生が予想される場合、市の災害対策本部から、市ホームページ・市フェイスブック・テレビ・ラジオ・防災行政無線(スピーカー)や広報車などを使って市民の皆様へ避難に関する情報をお知らせいたします。テレビ・ラジオをつけて最新の気象情報、災害情報に注意し、いつでも避難できるように準備をしてください。

災害の危険度	警戒レベル	状況	避難情報と気象情報	とるべき避難行動
高	警戒レベル 5	災害発生又は切迫	避難情報 緊急安全確保 ^{※1} 気象情報 大雨特別警報 氾濫発生情報	命の危険 直ちに安全確保!
～警戒レベル4までに必ず避難!～				
	警戒レベル 4	災害のおそれ高い	避難情報 避難指示 気象情報 土砂災害警戒情報 氾濫危険情報	危険な場所から 全員避難
	警戒レベル 3	災害のおそれあり	避難情報 高齢者等避難 ^{※2} 気象情報 大雨・洪水警報 氾濫警戒情報	危険な場所から 高齢者等は避難
	警戒レベル 2	気象状況悪化	気象情報 大雨・洪水注意報 氾濫注意情報	避難に備え、ハザードマップなどにより 自らの避難行動を確認
低	警戒レベル 1	今後気象状況悪化のおそれ	気象情報 早期注意情報 (警報級の可能性)	災害への心がまえを高める

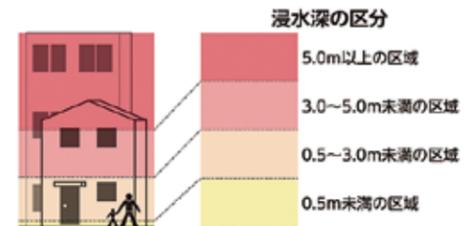
※1: 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、必ず発令される情報ではありません。
 ※2: 高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

釧路川・別保川で想定し得る最大規模の雨量 387mm/24hr
 ※釧路川の既往最大の洪水である大正9年に発生した洪水の降雨の約2倍

凡 例

- 総合病院
- 警察施設
- 消防施設
- 国道
- 鉄道
- 行政区域界
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 地すべり危険箇所
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)

着色された色の見方



■マップに着色された色は、それぞれの地点の最大の浸水深を示しています。
 ■この図は標準的な建物の大きさと浸水深との関係を示しています。

000 (1km=4cm)
 1500 2000m
 マップ
 できます。
 月発行
 課 ☎31-4207
 用) R2Jh 00-GISMAP44875号